

令和 2 年 度

# 普通会計決算認定特別委員会説明資料

徳 島 県 警 察 本 部

# 目 次

I	令和2年度警察本部主要施策の成果の概要	1
II	主要事業の内容及び成果	3
III	歳入歳出決算額	4
1	一般会計決算額	4
	(1) 歳入決算額	4
	(2) 歳出決算額	4

# I 令和2年度警察本部主要施策の成果の概要

## 第1 身近な犯罪の抑止

令和2年中の刑法犯認知件数は、過去最多であった平成15年の約2割まで減少した。

その一方で、DV・児童虐待事案等、女性や子どもが被害に遭う人身安全関連事案は高い水準で推移した。

児童虐待・ストーカー等、事態が急展開し重大事件に発展する可能性が高い事案に対しては、被害者の安全確保を最優先とした対応に努めた。

## 第2 重要犯罪等の徹底検挙

殺人、強盗事件等の重要犯罪を認知した際には、大量の捜査員を投入するほか、現場における鑑識活動を徹底して早期解決に努めた。

幅広い年齢層に被害が広がっている特殊詐欺事件に対しては、首都圏を中心に捜査員を派遣するなど、実行犯の検挙に向けた捜査を推進するとともに、タイムリーな情報発信に努めた。

また、薬物事犯の検挙や暴力団の弱体化・壊滅に向けた取組みを推進した。

## 第3 交通死亡事故の抑止

交通事故件数は、減少傾向が続いており、死者数は、昭和35年以降最少の20人となった。

交通死亡事故の抑止に向け、関係機関・団体との連携による安全教育の推進、重大事故に直結する飲酒・暴走等の悪質、危険な違反の指導取締り、交通の安全と円滑に資する安全施設の整備等、総合的な対策を推進した。

## 第4 大規模災害、テロ等への対処

南海トラフ巨大地震や集中豪雨による河川の氾濫等あらゆる災害に迅速的確に対応するため、自治体や関係機関と連携した訓練を重ね、対処能力の向上に努めた。

また、厳しい国際テロ情勢等を踏まえ、テロの未然防止に向けた取組みを推進した。

## 第5 組織基盤の強化

変化する治安・地域情勢や県民のニーズを踏まえ、組織体制の見直しや業務の合理化等を推進した。

新型コロナウイルス感染症対策については、基本的な感染予防・拡大防止に留意するとともに、バックアップ体制を確立するなど、業務の継続に支障を及ぼすことがないよう努めた。

## Ⅱ 主要事業の内容及び成果

(単位：千円)

事業名	事業内容及び成果
交番・駐在所等整備事業	<p>地域の警察活動拠点である駐在所施設の延命化を図り、地域の防犯拠点としての機能を強化するため、駐在所のリフォームを実施した。</p> <p style="text-align: right;">(29,015)</p>
交通安全施設整備事業	<p>安全で快適な交通環境を確保するため、交通安全施設の計画的な更新と、道路の新設・改良等に伴う交通信号機、道路標識等の整備を実施した。</p> <p style="text-align: right;">(661,291)</p>
交通事故抑止対策事業	<p>高齢運転者による重大事故や通学路における児童が被害者となる交通事故を抑止するため、高齢運転者に対する安全運転相談の拡充、安全運転支援装置の体験及び交通指導取締等の安全対策を進めた。</p> <p style="text-align: right;">(14,921)</p>
新防災センター（徳島中央警察署）施設整備事業	<p>治安・防災の拠点としての機能を発揮するため、老朽化し、十分な耐震性を備えていない徳島中央警察署庁舎を民間資金を活用したPFI方式により整備を進めた。</p> <p style="text-align: right;">(3,039,694)</p>
警察施設防災機能強化事業	<p>南海トラフ巨大地震等の大規模災害発生時、防災拠点として、その機能を最大限発揮するため、徳島板野警察署の電気設備等浸水対策工事を実施した。</p> <p style="text-align: right;">(63,275)</p>
警察施設の長寿命化等事業	<p>阿南・阿波運転免許センターの運用開始に伴い、各警察署等における来庁者駐車場の利用状況が変化することを踏まえ、既存ストック有効活用と新たな歳入確保の観点から職員駐車場を有償化し、職場環境の改善や施設の長寿命化を図った。</p> <p style="text-align: right;">(3,600)</p>

### Ⅲ 歳入歳出決算額

#### 1 一般会計決算額

##### (1) 歳入決算額

(単位：円)

区 分	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	不納欠損額	収入未済額	予 算 現 額 と 収 入 済 額 と の 比 較
警 察 本 部	2,238,939,000	1,848,168,703	1,848,087,703	0	81,000	△390,851,297

##### (2) 歳出決算額

(単位：円)

区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	予 算 現 額 と 支 出 済 額 と の 比 較
警 察 本 部	25,156,368,000	24,701,837,198	3,809,000	450,721,802	454,530,802